

氏名 (ふりがな)	小銭 寿子 (こぜに ひさこ)
所属・職位	保健福祉学部社会福祉学科・准教授
最終学歴	北海道大学大学院医学研究科社会医学専攻博士課程修了
学位	博士 (社会医学) (北海道大学) 社会福祉学修士 (北星学園大学), 経済学修士 (北海道大学)
免許・資格	精神保健福祉士 介護支援専門員 養護教諭, 図書館司書, 司書教諭, 中学校社会・高等学校公民専修免許状
連絡先	TEL:01654-2-4194(1314) FAX: 01654-3-3354 E-mail: kozeni@nayoro.ac.jp (メールを送る際には.jpg を.jp に変更して下さい) URL: 研究室所在地: 新館3階

専門分野	ソーシャルワーク、医療ソーシャルワーク、地域精神保健福祉、乳幼児精神保健
主な担当科目	社会福祉学科: ソーシャルワーク論Ⅱ, 医療福祉論, 保健医療福祉連携論, ソーシャルワーク演習Ⅱ, ソーシャルワーク演習Ⅲ, ソーシャルワーク現場実習指導Ⅱ, 卒業研究 栄養学科・看護学科: 医療福祉論, 保健医療福祉連携論
主な研究テーマ	1. 周産期～乳幼児の虐待ネグレクトの発生予防に関する前向きコホート研究 2. 精神保健ボランティア講座開催と地域精神保健福祉活動
研究キーワード	子ども虐待リスク, 虐待の発生予防, 地域精神保健福祉, 精神保健ボランティア
主な著書・論文 (最近5年間)	1. 小銭寿子. 人・環境・精神保健—虐待予防への序章—. 風詠社. 2010 2. 小銭寿子. 周産期におけるストレス対処能力 (SOC) の推移と抑うつ及び子ども虐待のリスク—前向きコホートによる追跡研究. 北海道医学雑誌. 2110:185(6):375-388 3. 小銭寿子. 子ども虐待の発生予防と早期発見～ストレス対処能力と乳幼児精神保健. 北海道の公衆衛生. 北海道公衆衛生協会. 2011:37:18-21 4. 小銭寿子. 地域における多世代交流サロン「ひまわり」の可能性. 名寄市民生委員・児童委員連絡協議会. 会報わかば. 2011:36:4-5
外部獲得資金 (最近5年間)	
学会活動	1. 日本社会福祉学会正会員 2. 日本集団精神療法学会正会員 3. 日本公衆衛生学会正会員 4. 北海道公衆衛生学会正会員 5. 日本子ども虐待防止学会正会員 6. 北海道子ども虐待防止協会正会員
社会貢献	<委員会など> 北海道社会福祉審議会「検証・処遇」部会臨時委員 (2009年～2012年) 社会福祉法人道北センター福祉会評議員 (2010年～2011年) 北海道教育庁学校教育局エリア・スーパーバイザー (2010年～2012年) <講演など> 幼児期の子どもを抱える養育者の現状と関係機関に期待すること, 名寄保健所養育者支援体制運営会議 (地域支援力強化会議) (2011年3月, 名寄) カンファレンスにおける理解とスーパービジョン; 事例研究及び事例指導方法, 平成22年度北海道主任介護支援専門員研修 (2011年1月, 旭川, 北見) (2011年2月, 札幌) 高齢者虐待の予防を考える, 平成23年度名寄コミュニティカレッジ (2011年4月, 名寄) 高校生: 子どもから大人への変容—青年期の成長とその支援を考える—, 北海道高等学校PTA 連合会名寄支部研修会 (2011年6月, 稚内)
受賞	

コメント	高齢者虐待から子ども虐待の発生予防へと研究を進め、周産期から高齢期の精神保健福祉の重要性を喚起したく保健医療福祉関係者と共に研究教育地域活動をしています。
------	---